



でらボラNAGOYA通信

2017年 9月号

2017 ゴぼら夏まつり

8/19・20 今年も出店しました!!

でらボラNAGOYAでは、昨年
に引き続き、「ゴぼら夏まつり」に
出店しました! Xメニューは……

- ・イカ姿焼き (宮城県七ヶ浜)
- ・馬すじの煮込み (熊本県山鹿市)
- ・日本酒 (東北・熊本)
- ・生ゼール



今年は好天に恵まれ、フード・ドリンク

共にバツグンの売れ行き。
東北・熊本の味もとても好評!!
宮城の魚店さん、熊本のENYAさん、
召し上がってくれたみなさま、
誠にありがとうございます!!

私たちは、2011年3月11日に発生した東日本大震災を機に、被災地の復興と、人と人とのつながりの回復を願う有志によって結成されたネットワークです。

活動支援のカンパなど、引き続き本会の活動へのご支援、宜しくお願い申し上げます。

募金は「一如さん (毎月12日)」の募金箱、もしくは下記の口座までお振込みください。

【口座名義】真宗大谷派名古屋教区内有志災害ボランティアネットワーク

【ゆうちょ銀行振替口座 口座記号番号】00800-8-174946 【支店名】名古屋橋

9月の活動支援金は **54,797** 円でした。たくさんのご協力をありがとうございました。



8/5~8/7

女川の皆さんと交流

してきました!



愛西市にある安泉寺に住職野呂さんが、中学生や大学生、地域の方に声をかけ、宮城県女川へ行きました。

全員で10ショット!! (安泉寺の野呂住職)

震災を経験した女川第一中学生と先生から「いのちの授業」を聞きました。同じ悲しみをくり返さないために、未来の人たちに何を伝え、残せるのか学びました。



↑女川一中の阿部先生と教え子の山下くん「いのちの授業」で当時のことを学びました

女川小学校では、そこで我が子を亡くされた佐藤敏郎さんに来ていただき、お話を聞きました。



「津波に飲み込まれながら、先生や子どもたちはどんな思いだったんだろう...。彼らの悔しさを無駄にしてはいけません」と語りぬきました。とても重い言葉でしたが、同行した中学生たちは、1冊と早速工場の「ガードマップ」を作りました。すごい!!!

↑女川第一中学校の生徒の「100年後の人たち」への願いを込めて建てられた「女川のいのちの石碑」
計画から資金集めまで、全て生徒で成しあげました

でらボラ NAGOYA 会員 募集中!

【入会資格】不要です

【会費】不要です(募金活動にご協力お願いします)

【申込方法】来月12日の「一如さん」の募金スタッフにお声かけください

【問い合わせ】mail:derabora758@gmail.com